

# 京都マラソン 2024

## ランナー調査リサーチレポート



**京都マラソン 2024 マネジメント・リサーチ・チーム**  
同志社大学スポーツ健康科学部 教授 二宮浩彰  
龍谷大学経営学部 教授 松永敬子  
立命館大学スポーツ健康科学部 教授 長積仁

**京都マラソン実行委員会事務局**  
(京都市文化市民局市民スポーツ振興室)

## II. 調査研究の概要

### 1. 調査目的

本調査は、京都マラソン 2024 参加ランナーを対象として、ランニング活動、マラソン大会の評価にかかわるスポーツ消費者行動について調査することにより、今後の大会運営の改善を図るとともに、スポーツ参加者の行動様式を明らかにすることを目的としている。

### 2. 調査内容

(1) **個人属性**：性別 年齢 居住地 職業 世帯所得 最終学歴

(2) **マラソン参加**：エントリー種目 フルマラソン完走タイム フルマラソン参加回数 オンラインマラソン参加回数 京都マラソン(フルマラソン)の参加回数

(3) **マラソン大会**：大会の満足度（全体・スタート・コース・フィニッシュ・給食） 総合的満足度 参加意欲 大会情報入手 参加動機

京都マラソン運営ボランティア経験 マラソンの動機づけ 心理的関与 主観的幸福感 クチコミ伝達

(4) **経済波及効果**：交通機関 所用時間 交通費 宿泊日数 宿泊場所 宿泊費 飲食費 観光娯楽費 土産代 スポーツ用品費 同伴人数

3. **調査対象** 「京都マラソン 2024」（2024 年 2 月 18 日開催）参加ランナー

4. **調査期間** 2024 年 2 月 18 日～3 月 3 日（15 日間）

### 5. 調査方法

インターネット調査：京都マラソン 2024 公式サイトで告知し、承諾したランナーがリンク先の「京都マラソン 2024 ランナー調査」ウェブサイトにて回答を行った。

### 6. 回収結果

有効標本数：2635 票

### 7. 調査研究の分析枠組み

本調査研究は、ランナー全体、およびマラソン参加回数のグループによって京都マラソン参加者の行動様式を明らかにすることを目的としており、その研究成果を大会運営のための基礎資料として役立てることを目指している。

## III. 調査研究の分析

本調査研究の分析枠組みでは、「京都マラソン 2024」における参加者の行動様式を測定するため、クロス集計の独立変数（説明変数）としてフルマラソン参加回数<未経験（0 回）・低頻度（1～3 回）・中頻度（4～9 回）・高頻度（10 回以上）を設定した。従属変数（被説明変数）には、行動様式として、大会満足度、大会参加意図、マラソンの動機づけ、心理的関与、主観的幸福感を取り上げた。

表 1. 性別	(N=2635)	
男性	2097	79.6%
女性	506	19.2%
回答したくない	32	1.2%

表 2. 年代	(N=2635)	
10 歳・20 歳代	125	4.7%
30 歳代	291	11.0%
40 歳代	658	25.0%
50 歳代	1053	40.0%
60 歳以上	505	19.2%
回答したくない	3	0.1%

表 3. 最終学歴	(N=2635)	
中学校卒業	8	0.3%
高等学校卒業	347	13.2%
短期大学・高専・専門学校卒業または在学中	373	14.2%
大学・大学院卒業または在学中	1850	70.2%
回答したくない	57	2.2%

表 4. 職業	(N=2635)	
会社員・公務員	2017	76.5%
自営業	158	6.0%
主婦・主夫	37	1.4%
会社役員	105	4.0%
農林漁業	5	0.2%
パート・アルバイト	134	5.1%
学生	31	1.2%
無職	81	3.1%
回答したくない	25	0.9%
その他	42	1.6%

表 5. 世帯所得	(N=2635)	
200 万円未満	51	1.94%
200 万円～400 万円未満	311	11.80%
400 万円～600 万円未満	466	17.69%
600 万円～800 万円未満	481	18.25%
800 万円～1000 万円未満	417	15.83%
1000 万円～1500 万円未満	460	17.46%
1500 万円～2000 万円未満	159	6.03%
2000 万円以上	76	2.88%
回答したくない	214	8.12%

表 6. 居住地

(N=2635)

北海道	37	1.4%
青森県	3	0.1%
岩手県	2	0.1%
宮城県	17	0.6%
秋田県	6	0.2%
山形県	5	0.2%
福島県	5	0.2%
茨城県	18	0.7%
栃木県	9	0.3%
群馬県	7	0.3%
埼玉県	53	2.0%
千葉県	76	2.9%
東京都	224	8.5%
神奈川県	127	4.8%
新潟県	12	0.5%
富山県	25	0.9%
石川県	35	1.3%
福井県	17	0.6%
山梨県	4	0.2%
長野県	27	1.0%
岐阜県	35	1.3%
静岡県	47	1.8%
愛知県	203	7.7%
三重県	37	1.4%
滋賀県	98	3.7%

京都府（京都市）	471	17.9%
京都府（京都市以外）	141	5.4%
大阪府	389	14.8%
兵庫県	196	7.4%
奈良県	63	2.4%
和歌山県	16	0.6%
鳥取県	7	0.3%
島根県	12	0.5%
岡山県	42	1.6%
広島県	30	1.1%
山口県	14	0.5%
徳島県	15	0.6%
香川県	8	0.3%
愛媛県	22	0.8%
高知県	3	0.1%
福岡県	33	1.3%
佐賀県	2	0.1%
長崎県	9	0.3%
熊本県	10	0.4%
大分県	2	0.1%
宮崎県	3	0.1%
鹿児島県	7	0.3%
沖縄県	3	0.1%
回答したくない	8	0.3%

---

種目	人数	割合
マラソン (一般)	2575	97.7%
マラソン (ふるさと納税)	26	1.0%
ペア駅伝 (一般)	33	1.3%
ペア駅伝 (ふるさと納税)	1	0.0%
車いす競技	0	0.0%

完走タイム	人数	割合
完走経験なし	60	2.3%
2 時間 30 分未満	6	0.2%
2 時間 30 分～3 時間未満	116	4.4%
3 時間～3 時間 30 分未満	353	13.4%
3 時間 30 分～4 時間未満	691	26.2%
4 時間～4 時間 30 分未満	549	20.8%
4 時間 30 分～5 時間未満	447	17.0%
5 時間～5 時間 30 分未満	265	10.1%
5 時間 30 分～6 時間未満	143	5.4%
6 時間以上	5	0.2%

表 9. フルマラソン参加回数

(N=2635)

0 回	66	2.5%
1 回	197	7.5%
2 回	193	7.3%
3 回	174	6.6%
4～6 回	423	16.1%
7～9 回	294	11.2%
10～19 回	690	26.2%
20～29 回	299	11.3%
30～39 回	130	4.9%
40～49 回	54	2.0%
50 回以上	115	4.4%

表 10. オンラインマラソン参加回数

(N=2635)

0 回	1658	62.9%
1 回	328	12.4%
2 回	216	8.2%
3 回	146	5.5%
4～6 回	165	6.3%
7～9 回	27	1.0%
10～19 回	67	2.5%
20～29 回	15	0.6%
30～39 回	3	0.1%
40～49 回	7	0.3%
50 回以上	3	0.1%

表 11. 京都マラソン(フルマラソン)の参加回数	(N=2593)	
0回	385	14.8%
1回	902	34.8%
2回	545	21.0%
3回	321	12.4%
4～6回	349	13.5%
7～9回	84	3.2%
10回以上	7	0.3%

表 12. 宿泊の有無 (京都市外在住)	(N=2635)	
宿泊していない	1190	45.2%
1泊2日の宿泊	760	28.8%
2泊3日の宿泊	572	21.7%
3泊4日以上宿泊	113	4.3%

表 13. 同伴者の人数	(N=2635)	
0人	1623	61.6%
1人	633	24.0%
2人	191	7.2%
3人	103	3.9%
4人	44	1.7%
5人以上	41	1.6%

表 14. 同伴者の一人あたりの今回の支出総額（あなたと比べて）	(N=1020)	
0 倍	116	11.4%
0.25 倍	72	7.1%
0.5 倍	147	14.4%
1 倍	472	46.3%
1.25 倍	82	8.0%
1.5 倍	69	6.8%
2 倍以上	62	6.1%

表 15. ボランティア参加	(N=2628)	
参加したことがある	126	4.8%
参加したことがない	2502	95.2%

表 16. これまでに参加した京都マラソン大会

複数回答

(N=4074)

京都マラソン 2012	114	2.8%
京都マラソン 2013	139	3.4%
京都マラソン 2014	168	4.1%
京都マラソン 2015	204	5.0%
京都マラソン 2016	226	5.5%
京都マラソン 2017	282	6.9%
京都マラソン 2018	328	8.1%
京都マラソン 2019	408	10.0%
京都マラソン 2020	480	11.8%
京都マラソン 2021 おんらいん	274	6.7%
京都マラソン 2022 おんらいん	274	6.7%
京都マラソン 2023 おんらいん	124	3.0%
京都マラソン 2023	895	22.0%
京都マラソン 2024 おんらいん	158	3.9%

表 17. 良かった給食メニュー（コース、フィニッシュ）

複数回答 (N=17685)

	複数回答	(N=17685)
いちご	1427	8.1%
ミニトマト	1015	5.7%
バナナ	1356	7.7%
チョコソフト	328	1.9%
ミニクロワッサン	411	2.3%
あんぱん	621	3.5%
もちり豆パン	649	3.7%
塩分チャージタブレット	920	5.2%
ラムネ	378	2.1%
ミニサラダ（せんべい）	427	2.4%
姫千寿せんべい（有機抹茶）	582	3.3%
チョコレートなどの混載お菓子	314	1.8%
京ばあむ	1143	6.5%
生八つ橋	1490	8.4%
都こんぶ	340	1.9%
ちょこくらんち	339	1.9%
おにぎり（フィニッシュ）	1855	10.5%
カロリーメイト（フィニッシュ）	1248	7.1%
茶の菓（フィニッシュ）	1570	8.9%
プロテインスナック（フィニッシュ）	1272	7.2%

表 18. 京都マラソン会場までの交通手段	複数回答	(N=4980)
新幹線	836	16.8%
飛行機	148	3.0%
長距離バス	124	2.5%
路線バス	435	8.7%
船舶（フェリーなど）	2	0.0%
電車（新幹線以外）	2002	40.2%
自家用車、バイク	301	6.0%
家族等の送迎車	162	3.3%
レンタカー	5	0.1%
タクシー	87	1.7%
自転車	70	1.4%
徒歩	808	16.2%

表 19. 宿泊場所（京都市外在住）	複数回答	(N=1457)
京都市内	1343	92.2%
京都市以外の京都府内	25	1.7%
京都府外	86	5.9%
宿泊していない	3	0.2%

表 20. 大会参加理由	複数回答	(N=5616)
京都や京都マラソンが好きだから	1784	31.8%
観光名所を走ることができるコースだから	1319	23.5%
日程があったため	713	12.7%
自宅から近いから	758	13.5%
記録が出やすそうだから	53	0.9%
DO YOU KYOTO? マラソンに共感したから	66	1.2%
マラソンの前後に京都観光ができるから	555	9.9%
その他	368	6.6%

表 21. 大会情報入手	複数回答	(N=3868)
広報紙（市民しんぶん）	145	3.7%
新聞	91	2.4%
テレビ番組	36	0.9%
書籍・雑誌	58	1.5%
ポスター・広告	275	7.1%
チラシ	111	2.9%
告知イベント	84	2.2%
友人・知人・家族	304	7.9%
学校・会社	42	1.1%
指導者・コーチ	7	0.2%
スポーツショップ・フィットネスクラブのスタッフ	35	0.9%
ウェブサイト（PC・タブレット・スマートフォンなど）	1963	50.7%
SNS（Facebook・X・Instagram など）	644	16.6%
その他（具体的に）	73	1.9%

表 22. クチコミ相手	複数回答	(N=4675)
家族や友人との会話	2385	51.0%
ランニング仲間や関係者との会話	1062	22.7%
ランニングサイト（RUNNET、走ろう.com など）の個人による投稿	236	5.0%
SNS（Facebook、X、LINE、Instagram、YouTube、など）の個人による投稿	906	19.4%
まったく体験を伝えようとは思わない	45	1.0%
その他	41	0.9%

表 23. 京都マラソンの満足度（大会全体） （1=不満足 ～ 5=満足）	(N=2635)	平均値	標準偏差
制限時間		4.44	0.941
定員		4.30	0.975
エントリー・抽選		4.39	0.880
京都市民枠		3.64	0.979
サブ3.5・サブ4応募枠		3.72	0.979
ボランティア経験者枠		3.82	0.948
大会参加料		2.91	1.195
参加案内		4.21	0.944
ランナー受付（日時）		4.29	1.020
ランナー受付（会場・アクセス）		4.07	1.142
おこしやす広場（企業ブースなど）		4.00	1.036
大会プログラム		4.28	0.861
参加賞		4.12	1.088
スタッフ・ボランティアの対応		4.83	0.492
医療救護対応		4.45	0.846
沿道の応援、盛り上げ隊		4.79	0.512

表 24. 京都マラソンの満足度（スタート）

(N=2635)

平均値

標準偏差

(1=不満足 ~ 5=満足)

	平均値	標準偏差
手荷物預かり	4.42	0.988
スタートのトイレの数	3.73	1.320
スタート会場へのアクセス	4.24	1.058
スタート会場の案内サイン	4.36	0.919
スタートの更衣スペース	4.01	1.086
スタートでの防寒着の着用（回収後、リユース・リサイクル）	4.49	0.777
整列ブロック	4.20	1.079

表 25. 京都マラソンの満足度（コース）

(N=2635)

平均値

標準偏差

(1=不満足 ~ 5=満足)

	平均値	標準偏差
コース設定（景観・コース幅などを総合的に）	3.84	1.238
トイレの数、トイレ案内	4.23	0.970
給水、給水箇所、給水サイン	4.48	0.857
給食、給食箇所、給食サイン	4.42	0.887
コース上のゴミ箱	4.46	0.851
コース上の清掃（ごみが散乱していないかなど）	4.44	0.810
歩行者横断対策	4.38	0.901

表 26. 京都マラソンの満足度（フィニッシュ）

(N=2635) 平均値 標準偏差

(1=不満足 ~ 5=満足)

	平均値	標準偏差
ランナー動線	4.40	0.898
トイレ数、トイレ案内	4.26	0.945
フィニッシュの給水、給食	4.45	0.845
フィニッシャータオル	4.57	0.883
完走メダル	4.68	0.737
WEB 完走証	4.38	0.955
手荷物返却	4.71	0.647
フィニッシュ会場の更衣スペース	4.00	1.190
フィニッシュ会場のトイレ	4.12	0.986
フィニッシュ会場の案内サイン	4.17	1.021
おつかれさま広場（みそ汁サービス）	4.00	1.169
おつかれさま広場（マッサージ師によるマッサージ・鍼）	3.53	1.081
おつかれさま広場（低周波治療器）参考：オムロンブース	3.52	0.995
おつかれさま広場（おもてなし屋台）	3.83	0.998
フィニッシュ会場からのアクセス（地下鉄等の公共交通）	3.72	1.194
フィニッシュ会場からのアクセス（シャトルバス）	3.81	1.155

表 27. 京都マラソン 2024 の満足度/参加意欲（0~100）

(N=2635) 平均値 標準偏差

	平均値	標準偏差
「京都マラソン 2024」満足度	86.00	14.035
「京都マラソン 2025」へ参加意欲	81.34	24.630

表 28. 自宅から京都マラソン会場までの所要時間 (単位：分)	(N=2635)	平均値	標準偏差
京都市内在住 (471 人)		36.54	17.377
京都市外在住 (2164 人)		160.81	103.902
全体 (2635 人)		138.60	105.769

表 29. 交通費の支出額 (円)	(N=2635)	平均値	標準偏差
京都市内在住 (471 人)		1325.84	4948.022
京都市外在住 (2164 人)		17104.27	19352.245
全体 (2635 人)		14283.92	18667.357

表 30. 宿泊費 (円)	(N=1444)	平均値	標準偏差
京都市外在住 (2164 人)		15477.93	13223.048

表 31. 支出 (円)	(N=2635)	平均値	標準偏差
京都での飲食費		6539.77	10201.055
京都での観光娯楽費		1394.68	5197.221
土産代		3360.19	6136.797
スポーツ用品費<京都での支出>		4812.09	11558.306
スポーツ用品費<京都以外での支出>		6854.58	15866.401

表 32. マラソンの動機づけ

(N=2635)

平均値

標準偏差

(1=まったくそう思わない ~ 7=非常にそう思う)

## 楽しさ

私はマラソンを楽しんでいる	6.30	0.886
私はマラソンをするのが好きだ	6.08	1.028
マラソンは刺激的である	5.84	1.123

## コンピテンス

私は体力勝負が好きだ	5.28	1.374
ランニングがもっと上手になりたい	6.02	1.069
今よりもランニングのスキルを向上させたい	5.98	1.083

## 外見

私はかっこよく見られたい	4.81	1.502
私は外見を良くしたい	5.07	1.416
私は体型を改善したい	5.34	1.425

## 健康

健康的に暮らしたい	6.41	0.811
私は体調を維持したい	6.35	0.869
私は体力をつけたい	6.13	0.920

## 社会的関係

他のランナーと一緒に活動するのが好きだ	4.77	1.480
仲間と一緒にランニングの練習をしたい	4.53	1.586
他のランナーと一緒に時間を過ごすのが楽しい	4.84	1.534

表 33. 心理的関与

(N=2635)

平均値

標準偏差

(1=まったくそう思わない ~ 7=非常にそう思う)

## 楽しみ

ランニングは面白い	6.08	0.998
ランニングは最も満足できることの1つである	5.89	1.126
私は本当にランニングを楽しんでいる	5.86	1.075

## 中心性

私の生活はランニングを中心に構成されている	4.65	1.547
ランニングは私の生活の中心的な役割を担っている	4.78	1.557
私の時間の多くはランニングに費やしている	4.32	1.567

## サイン

ランニングは私という人間について多くを伝えてくれる	4.76	1.529
ランニングは私のことを物語ってくれる	4.39	1.585
ランニングは私がどのような人物なのかを表現してくれる	4.46	1.586

表 34. 主観的幸福感

(N=2635)

平均値

標準偏差

(1=まったくそう思わない ~ 7=非常にそう思う)

## 人生満足度

ほとんどの面で、私の人生は理想に近い	3.57	1.372
私の人生はすばらしい状態である	3.21	1.284
私は自分の人生に満足している	3.06	1.289
私はこれまでの人生の中で、こうしたいと思った重要なことは成し遂げてきた	3.46	1.340
人生をもう一度やり直すとしても、変えたいことはほとんどない	4.24	1.540

	未経験 (0回)		低頻度 (1~3回)		中頻度 (4~9回)		高頻度 (10回以上)		F値	有意確率	多重比較
	n=66		n=564		n=717		n=1288				
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差			
「京都マラソン2024」満足度	87.97	13.276	85.97	15.3	85.7	13.618	86.07	13.727	0.558	0.643	
「京都マラソン2025」へ参加意図	75.80	30.477	78.13	26.634	80.22	24.922	83.65	22.949	8.670	<.001	高頻度 > 低頻度

	未経験 (0回)		低頻度 (1~3回)		中頻度 (4~9回)		高頻度 (10回以上)		F値	有意確率	多重比較
	n=66		n=564		n=717		n=1288				
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差			
楽しさ											
私はマラソンを楽しんでいる	5.79	1.295	6.04	0.992	6.30	0.878	6.44	0.773	36.548	<.001	高頻度・中頻度 > 低頻度 > 未経験
私はマラソンをするのが好きだ	5.39	1.413	5.78	1.186	6.03	1.002	6.28	0.884	45.303	<.001	高頻度 > 中頻度 > 低頻度・未経験
マラソンは刺激的である	5.67	1.471	5.81	1.109	5.84	1.127	5.86	1.108	0.828	0.478	
コンピテンス											
私は体力勝負が好きだ	4.98	1.678	5.15	1.336	5.20	1.449	5.41	1.319	7.048	<.001	高頻度 > 中頻度 > 低頻度
ランニングがもっと上手になりたい	5.64	1.464	5.97	1.113	6.10	1.026	6.01	1.045	4.817	0.002	
今よりもランニングのスキルを向上させたい	5.67	1.439	6.00	1.096	6.04	1.057	5.95	1.069	2.929	0.032	
外見											
私はかっこよく見られたい	4.86	1.691	4.92	1.496	4.83	1.544	4.74	1.468	2.186	0.088	
私は外見を良くしたい	5.08	1.552	5.26	1.352	5.19	1.419	4.93	1.421	9.539	<.001	低頻度 > 中頻度 > 高頻度
私は体型を改善したい	5.24	1.489	5.43	1.444	5.39	1.418	5.28	1.415	1.763	0.152	
健康											
健康的に暮らしたい	6.48	0.808	6.36	0.830	6.43	0.780	6.41	0.819	0.961	0.41	
私は体調を維持したい	6.32	1.139	6.28	0.914	6.38	0.841	6.36	0.847	1.424	0.234	
私は体力をつけたい	6.24	1.039	6.21	0.890	6.16	0.896	6.08	0.937	3.302	0.02	
社会的関係											
他のランナーと一緒に活動するのが好きだ	4.86	1.391	4.65	1.440	4.73	1.481	4.85	1.499	2.553	0.054	
仲間と一緒にランニングの練習をしたい	4.58	1.608	4.51	1.567	4.50	1.550	4.55	1.613	0.163	0.921	
他のランナーと一緒に時間を過ごすのが楽しい	4.68	1.609	4.72	1.560	4.78	1.523	4.93	1.520	3.281	0.02	

表37. 心理的関与 × フルマラソン参加回数											
	未経験 (0回)		低頻度 (1~3回)		中頻度 (4~9回)		高頻度 (10回以上)				
	n=66		n=564		n=717		n=1288				
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	F値	有意確率	多重比較
楽しみ											
ランニングは面白い	5.64	1.343	5.93	1.053	6.00	1.016	6.20	0.923	16.221	<.001	高頻度 > 中頻度 > 低頻度 > 未経験
ランニングは最も満足できることの1つである	5.18	1.528	5.61	1.222	5.89	1.105	6.05	1.029	30.059	<.001	高頻度・中頻度 > 低頻度 > 未経験
私は本当にランニングを楽しんでいる	5.39	1.435	5.65	1.132	5.83	1.052	5.99	1.018	18.280	<.001	高頻度 > 低頻度 > 未経験
中心性											
私の生活はランニングを中心に構成されている	3.74	1.703	4.09	1.540	4.64	1.512	4.94	1.475	50.810	<.001	高頻度 > 中頻度 > 低頻度・未経験
ランニングは私の生活の中心的な役割を担っている	3.65	1.696	4.19	1.566	4.78	1.485	5.10	1.482	60.679	<.001	高頻度 > 中頻度 > 低頻度・未経験
私の時間の多くはランニングに費やしている	3.33	1.876	3.82	1.553	4.31	1.513	4.60	1.510	43.211	<.001	高頻度 > 中頻度 > 低頻度・未経験
サイン											
ランニングは私という人間について多くを伝えてくれる	4.20	1.971	4.27	1.548	4.76	1.547	5.00	1.423	34.469	<.001	高頻度・中頻度 > 低頻度 > 未経験
ランニングは私のことを物語ってくれる	3.88	1.918	3.83	1.585	4.38	1.557	4.67	1.510	40.954	<.001	高頻度 > 中頻度 > 低頻度・未経験
ランニングは私がどのような人物なのかを表現してくれる	4.12	1.918	3.96	1.592	4.47	1.563	4.69	1.526	29.922	<.001	高頻度・中頻度 > 低頻度

表38. 主観的幸福感 × フルマラソン参加回数											
	未経験 (0回)		低頻度 (1~3回)		中頻度 (4~9回)		高頻度 (10回以上)				
	n=66		n=564		n=717		n=1288				
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	F値	有意確率	多重比較
人生満足度											
ほとんどの面で、私の人生は理想に近い	3.82	1.239	3.72	1.357	3.61	1.371	3.48	1.378	5.114	0.002	
私の人生はすばらしい状態である	3.27	1.247	3.20	1.273	3.27	1.306	3.19	1.278	0.696	0.555	
私は自分の人生に満足している	3.15	1.167	3.07	1.300	3.14	1.334	3.01	1.263	1.729	0.159	
私はこれまでの人生の中で、こうしたいと思った重要なことは成し遂げてきた	3.14	1.335	3.38	1.327	3.54	1.365	3.46	1.329	2.838	0.037	
人生をもう一度やり直すとしても、変えたいことはほとんどない	4.26	1.591	4.15	1.561	4.34	1.556	4.23	1.519	1.602	0.187	

京都マラソン 2024 マネジメント・リサーチ・チーム

同志社大学スポーツ健康科学部 教授 二宮浩彰

龍谷大学経営学部 教授 松永敬子

立命館大学スポーツ健康科学部 教授 長積 仁

データ分析チーム

同志社大学スポーツ部健康科学部スポーツ・マーケティング研究室

マラソン調査研究チーム

研究代表 二宮浩彰

上嶋 啓悟